

# おとでつながる ふしぎなともだち

さく くらもち かおる  
作 倉持 香





おとでつながる  
ふしきなともだち

さく くらもちかおる  
作 倉持 香



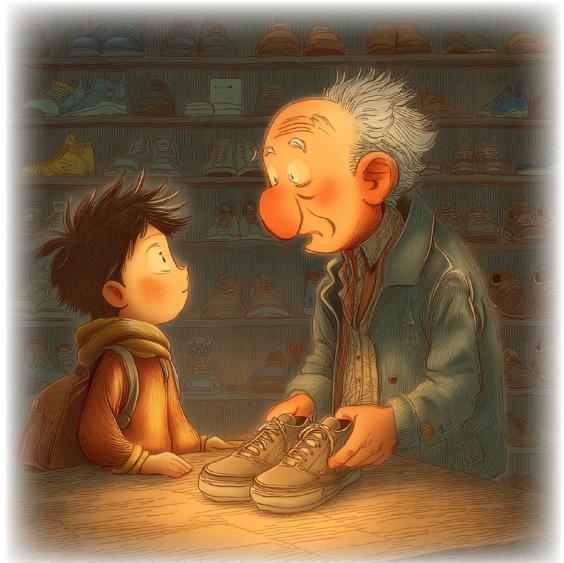


かあ  
お母さんとけんかをして、  
いえ で い  
家を出て行ったばかりのぼく。

「どうせ、家にかえったって、  
またおこられるだけだし。」  
そう思って、まちを歩いていた。

まちのはしこに、  
ひっそりとたっている 古いくつ屋。  
その お店で、  
ぼくは ふしぎな スニーカーを 見つけた。

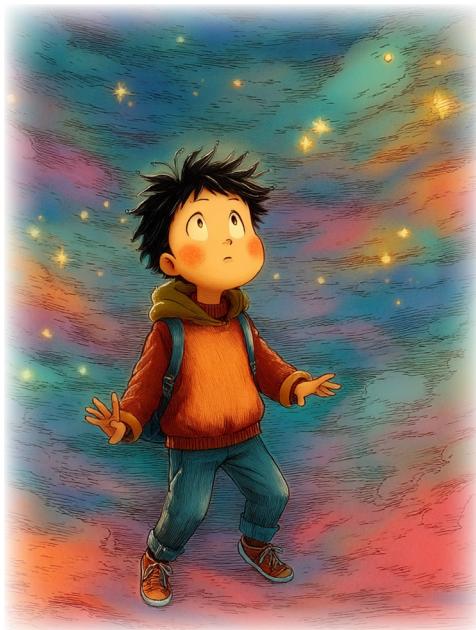
「このくつをはいたらね、  
ほんとうの音が 見えるんだよ。」  
お店の おじいさんが、  
声を ひそめて ささやいた。





ぼくが くつを はいてみたら、  
なんだか 体が <sup>からだ</sup>かるくなって、  
ぼくは ぴょーんと、とび <sup>あ</sup>上がった！

すると、空にふわふわとただよう  
カラフルなもやが見えてきた。  
小さなベルのような音が、  
そっとひびいている。



もやにそっとさわると、パチンと光って、  
すけすけの体をしたふしぎな生きものが  
あらわれた。

ぼくはちょっとびっくりして、  
後ろに一歩さがった。

でも、その生きものはゆっくりとわらって、  
こわくなかった。

心の中があたたかくなって、ぼくは思った。

「.....この子、なんだか友だちみたいだな。」

口を動かさないのに、声が頭にとどいた。

「やっときみが来たね。」

「名前はないけど、

みんなはモノモノってよぶんだ。」

モノモノは、やさしくわらった。



モノモノは、音を集めて生きているという。

やさしい音があると、

世界が明るくなるんだって。

ぼくはモノモノといっしょに

音を集めることにした。

「でも、音ってこんなにいっぱいあるんだ！」

木の葉の音や、足音、石がころがる音、

なんだか楽しくなってきた。



でも、ぼくは まちがって……

「ギー」「グチャ」「ビリッ」—

きつくて にごった 音を ひろってしまった。

そら 空が どろのよう に にごって、

モノモノが しずかに ふるえた。

「この 音が ふえると、

ぼくの 世界が きえてしまう……」

モノモノは、ぼくに 言った。

「世界を まもるためには、

とてもきれいな 音が ひとつ ようなんだ。

今まで、

一番きれいだった 音を おしえて。」



ぼくは、お母さんと歌っていたことを  
思い出した。

子どもの時、お母さんがぼくを  
ねかしつける時に歌ってくれたあの歌。

「でも、もうずっとその歌を歌ったことが  
ない」

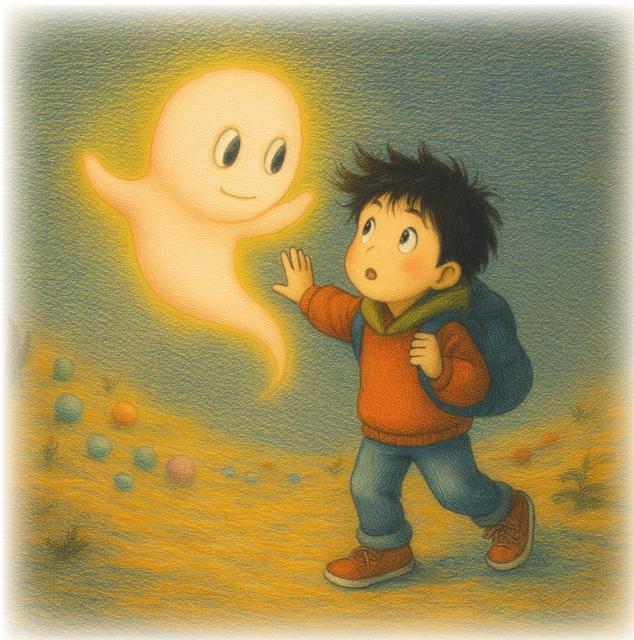
ぼくは口ぶえをふいてみた。

お母さんが歌ってくれたあの歌を、口ぶえで。  
歌がどんどん広がって、  
空が明るくなっていった。



モノモノはにっこりわらって、  
ぼくの手をにぎった。  
「きみの <sup>おと</sup>音が、  
ぼくをまもってくれたんだね。」





「また会おうね。」  
そうつぶやいて、  
モノモノは空そらの光ひかりにとけていった。

ぼくのポケットの中で、  
ベルのような音がやさしくひびいていた。  
モノモノの顔がうかんてきて、  
ぼくはなんだか温かいきもちになった。





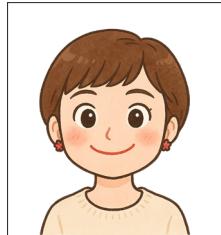
そして、ぼくは家にかえることにした。  
家にかえれば、まだお母さんがまっている。  
「おこったとき、かなしいときは、あの歌を  
思い出そう」  
お母さんと、またなかおりしようと思った。



ほんさくひん  
本作品のイラスト作成には AI を使用しています。

さく くらもち かおる  
作 倉持 香

とうきょう う げんざい ざいじゅう  
東京生まれ。現在はドイツ在住。  
こどもから大人まで、幅広い年齢層に  
にほんご おし はばひろ ねんれいそう  
日本語を教えている日本語講師。  
さいきん かつよう  
最近は、AIツールを活用して  
えほん どうが  
絵本、動画、デザインなどの  
コンテンツを作成・販売することに夢中。  
うんどう  
運動、ドライブ、アウトドア、  
きもの す たしゅみじん  
そして着物が好きな多趣味人。



へんしゅう ありすえ じゅん  
編集 蟻末 淳

## おとでつながるふしぎなともだち

しょはんはつこう  
2025年11月20日初版発行  
さく くらもち かおる  
作 倉持 香

はっこうじょ こくさいこうりゅうきん にほんぶんかかいがんにほんごじぎょうぶ  
発行所 国際交流基金パリ日本文化会館日本語事業部





国際交流基金パリ日本文化会館日本語事業部